

図 - 5 2次系配管の点検等

点検概要

今定期検査において、合計1,057箇所について超音波検査(肉厚測定)等を実施する。  
 < 超音波検査(肉厚測定): 1,024箇所、内面目視点検: 33箇所 >

2次系配管の管理指針に基づく超音波検査(肉厚測定)部位

	「2次系配管肉厚の管理指針」の点検対象部位	今回点検開始時点での点検未実施部位	今回点検実施部位	今回点検実施後の点検未実施部位
主要点検部位	1,672	133	507	0
その他部位	1,050	3	517	0
合計	2,722	136	1,024	0

: 日本機械学会が制定した「配管減肉管理に関する技術規格」などを踏まえて平成19年3月22日に改正した「2次系配管肉厚の管理指針」に基づき、点検未実施部位136箇所が追加となった。

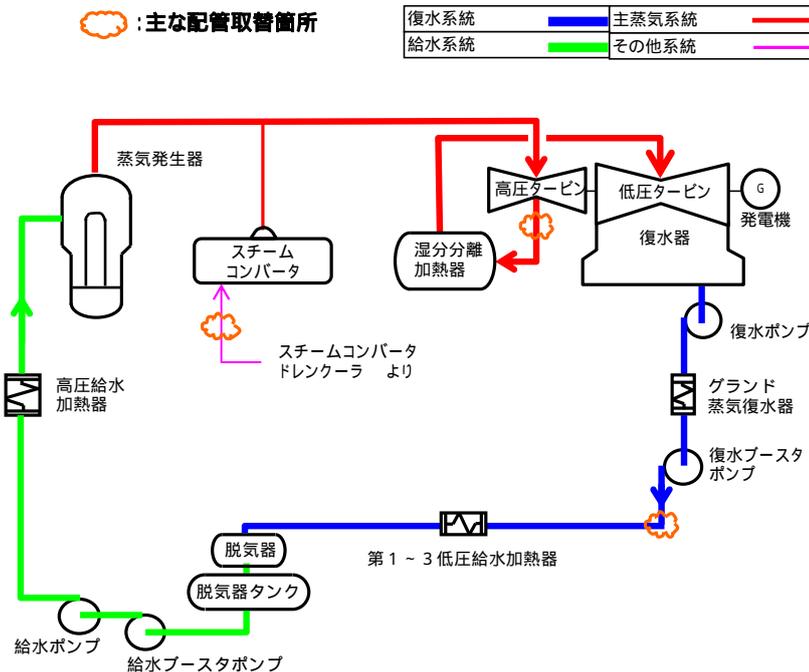
2次系配管肉厚の管理指針に基づく内面目視点検

高圧排気管の直管部33箇所について、配管内面から目視点検を実施する。  
 その結果、配管内面に減肉が認められれば、超音波検査(肉厚測定)を実施する。

取替概要

過去の点検で余寿命10年未満で減肉が確認されたため取り替える部位11箇所、他プラントでの減肉事象を踏まえて取り替える部位42箇所、今後の保守性を考慮して取り替える部位22箇所、配管取替え時の作業性を考慮して取り替える部位20箇所、合計95箇所を耐食性に優れたステンレス鋼配管に取り替える。

系統別概要図



【取替理由】

余寿命10年未満で減肉が確認されたため取り替える。(11箇所)

炭素鋼    ステンレス鋼    11箇所

他プラントでの減肉事象を踏まえて取り替える。(42箇所)

炭素鋼    ステンレス鋼    42箇所

今後の保守性を考慮して取り替える。(22箇所)

炭素鋼    ステンレス鋼    22箇所

配管取替え時の作業性を考慮して取り替える。(20箇所)

炭素鋼    ステンレス鋼    20箇所

(合計 95箇所)